

いしはら ひでかず  
石原 英一質問  
QUESTION

当町のICT教育の現状の課題と対処の方向性は

個々の課題には的確に対応をしています。

〔学校教育課長〕

回答  
ANSWER

本格的なICT教育が始まり半年以上が経ちます。黎明期である今だからこそ、課題や問題点を一つでも減らしてほしいと願っています。

質問 ICT導入に戸惑っている教員はいないですか。ICT

Tに詳しい教員に負担が大きくなっていないですか。

回答 ICTに不慣れで支援が必要な教員はいます。しかし、ICTの担当教員が研修を実施したり、ICTに堪能な教員が不慣れな教員に教えたりして、学級間で差が生まれないように取り組んでいます。また、町内の教員用にWEB上に研修動画をアップロードして自己研修できるようにしていき、次第に教員のスキルは上がっています。

〔学校教育課長〕

質問 ICT支援員やICT活用教育アドバイザーは足りていますか。

回答 ICT支援員は各校月2日間配

置し、授業支援、機器トラブル対応に当たっています。

ICT活用教育アドバイザーは国の事業なので活用方法を探りながら、取り入れていきます。

〔学校教育課長〕

質問 いじめや情報流出の問題はないですか。

回答 他の自治体で発生した色々な事案について、すぐに各校長へ文書を送付し、各学校で対応確認、迅速な対応に努めています。

〔学校教育課長〕

質問 破損によるタブレットの予備具合は足りていますか。

回答 機器トラブル対応には、町教育

1人1台端末の環境でオンライン学習もできるように  
(写真提供 櫻井康博さん)

委員会を通じて迅速に業者対応するよう体制を整えています。

〔学校教育課長〕

質問 システムの不具合は深刻です。

昨年度のインフラ改修で、オンライン授業はできますが、対面授業では、町内それぞれの学校で、3クラスが使用すると、容量オーバーのためフリーズする状況。一日も早い改善を求めます。せめて

一度に全学年の半分の子どもたちが使用できないようにしていただけないでしょうか。

回答 タブレットの使用回線の容量を増加させるなど、子どもたちのICT教育が円滑にできるよう尽力していきます。なお、そのためには、予算措置等が必要になると思います。

〔町長〕